

2025年7月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年9月12日

上場会社名 株式会社クロスフォー 上場取引所 東  
 コード番号 7810 URL <https://crossfor.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 土橋 秀位  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 山口 毅 (TEL) 057-008-9640  
 定時株主総会開催予定日 2025年10月24日 配当支払開始予定日 2025年10月27日  
 有価証券報告書提出予定日 2025年10月23日  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家及びアナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2025年7月期の連結業績(2024年8月1日~2025年7月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年7月期	3,757	10.1	55	—	23	—	22	△22.2
2024年7月期	3,413	13.6	△16	—	△6	—	28	—

(注) 包括利益 2025年7月期 15百万円(△45.1%) 2024年7月期 27百万円(—%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年7月期	1.30	—	1.2	0.5	1.5
2024年7月期	1.68	1.67	1.6	△0.1	△0.5

(参考) 持分法投資損益 2025年7月期 -百万円 2024年7月期 -百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年7月期	5,057	1,806	35.7	105.99
2024年7月期	5,218	1,790	34.3	105.29

(参考) 自己資本 2025年7月期 1,806百万円 2024年7月期 1,790百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年7月期	△125	△21	△208	549
2024年7月期	483	△72	△104	909

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年7月期	—	0.00	—	0.35	0.35	5	20.9	0.3
2025年7月期	—	0.00	—	0.35	0.35	5	27.0	0.3
2026年7月期(予想)	—	0.00	—	0.35	0.35	—	—	—

3. 2026年7月期の連結業績予想(2025年8月1日~2026年7月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	4,010	6.7	70	26.2	33	40.2	30	36.7	1.77

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 有  
 新規 2社(社名) Crossfor(Thailand)Co.,Ltd.、CROSSFOR INDIA PRIVATE LIMITED  
 除外 1社(社名) -

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無  
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無  
 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年7月期	17,845,000株	2024年7月期	17,805,000株
② 期末自己株式数	2025年7月期	798,081株	2024年7月期	798,081株
③ 期中平均株式数	2025年7月期	17,043,916株	2024年7月期	16,949,050株

(参考) 個別業績の概要

1. 2025年7月期の個別業績(2024年8月1日~2025年7月31日)

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年7月期	3,714	10.3	67	-	42	-	37	105.0
2024年7月期	3,366	13.5	△24	-	△17	-	18	-

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2025年7月期	2.19	-
2024年7月期	1.07	1.07

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年7月期	5,043	1,789	35.5	104.95
2024年7月期	5,175	1,755	33.9	103.22

(参考) 自己資本 2025年7月期 1,789百万円 2024年7月期 1,755百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予測の前提となる条件及び業績予測のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

(決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法について)

当社は2025年9月25日(木)に機関投資家及びアナリスト向けの決算説明会を開催する予定です。この説明会で配布する決算説明資料については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 連結貸借対照表 .....	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	6
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	11
(継続企業の前提に関する注記) .....	11
(セグメント情報等) .....	11
(1株当たり情報) .....	11
(重要な後発事象) .....	11
(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更) .....	11

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

文中の将来に関する事項は、当連結会計年度の末日現在において当社グループが判断したものであります。

当連結会計年度（2024年8月1日～2025年7月31日）の連結業績は、以下のとおりであります。

#### 1. 売上高 37億57百万円（前年同期比10.1%増）

当連結会計年度の売上高増加は、前期より継続して取り組んできた「ライブ販売向け商品提案」が顧客において成果を上げ、受注に結びついたことが主因です。加えて、国内の大手小売店および問屋に対して、地金相場の高騰に対応した企画提案が奏功し、国内受注は堅調に推移しました。一方、海外市場では、米国によるいわゆる「トランプ関税」の発表を受け、インドやタイの大手得意先が注文を控える動きに転じたことで、大きな影響を受けました。ただし、日本から米国への輸出が伸長したこともあり、海外売上は前年同期比6.5%減にとどまりました。

#### 2. 売上総利益 11億86百万円（前年同期比4.1%増）

この結果は主に国内売上高が伸長したこと、利益率の高い海外売上高が微減となったこと、そうした状況下適正な売上総利益率の確保に努めたこと、地金の再精錬処理において時価評価差益が発生したことによるものであります。

#### 3. 販売費及び一般管理費 11億31百万円（前年同期比2.2%減）

この減少は、国内外展示会への出展を増やしたこと、前連結会計年度の11月から基幹システムが稼働し減価償却費が計上されたこと、社員の生活の安定を図るため基本給のベースアップを実施したこと等による増額を、支払手数料の削減等の経費適正化により補ったことによるものであります。

#### 4. 営業利益 55百万円（前年同期は営業損失16百万円）

#### 5. 営業外収益 14百万円（前年同期比65.3%減）

これは主に前年同期に比べて円高が進んだ結果、為替差益が28百万円減少したこと等によるものであります。

#### 6. 営業外費用 46百万円（前年同期比44.0%増）

これは主に為替差損が5百万円、支払利息が8百万円増加したことによるものであります。

#### 7. 経常利益 23百万円（前年同期は経常損失6百万円）

#### 8. 親会社株主に帰属する当期純利益 22百万円（前年同期比22.2%減）

これは前連結会計年度に新株予約権戻入益35百万円計上していたことによるものであります。

当連結会計年度においては、全ての段階利益で黒字化を達成し、収益構造の改善が着実に進展いたしました。

しかしながら、当社グループは、今後も市場環境の変動に左右されない強固な経営基盤の構築を目指し、グローバル市場において唯一無二のジュエリー・アクセサリブランドとしての地位をさらに確立すべく、以下の戦略的施策を継続して推進してまいります。

- 1) 世界中のブランドと共生できるオリジナル製品の開発
- 2) グローバル拡販の加速・北米市場の深耕
- 3) デジタルトランスフォーメーションの推進
- 4) 事業の拡大とサステナビリティへの取り組み

### (2) 当期の財政状態の概況

#### (資産の部)

当連結会計年度末の総資産は、前連結会計年度末と比べ1億60百万円減少し、50億57百万円となりました。これは主に、売掛金が1億90百万円、原材料及び貯蔵品が94百万円、仕掛品が64百万円増加したものの、固定資産が1億42百万円、商品及び製品が22百万円、現金及び預金が3億28百万円減少したこと等によるものであります。

#### (負債の部)

当連結会計年度末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ1億76百万円減少し、32億51百万円となりました。これは主に短期借入金が1億79百万円増加したものの、長期借入金が3億21百万円、社債が54百万円減少したこ

と等によるものであります。

(純資産の部)

当連結会計年度末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ16百万円増加し、18億6百万円となりました。これは主に親会社株主に帰属する当期純利益22百万円を計上したこと等によるものであります。

### (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ3億60百万円減少し、5億49百万円となりました。当連結会計年度におけるキャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における営業活動による資金の減少は、1億25百万円(前期は4億83百万円の収入)となりました。これは主に、減価償却費1億15百万円、未収消費税等の増加19百万円、税金等調整前当期純利益の計上20百万円等の増加要因があったものの、棚卸資産の増加額1億39百万円、売上債権の増加額1億84百万円等の減少要因があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における投資活動による資金の減少は、21百万円(前期は72百万円の支出)となりました。これは主に、定期預金の預入・払戻による収支31百万円等の減少要因によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における財務活動による資金の減少は、2億8百万円(前期は1億4百万円の支出)となりました。これは主に、長期借入金の借入・返済における収支3億30百万円の減少、短期借入金の借入・返済による収支1億79百万円増加、社債の償還による54百万円、配当金の支払額5百万円の減少要因によるものであります。

### (4) 今後の見通し

通期の業績予想につきましては、売上高40億10百万円(前期比6.7%増)、営業利益70百万円(前期比26.2%増)、経常利益33百万円(前期比40.2%増)、親会社株主に帰属する当期純利益30百万円(前期比36.7%増)を予想しています。

2025年7月期においては、「売上最大・売上原価最小・経費最小」をスローガンに掲げ、経営効率の向上に注力してまいりました。世界的なインフレや資源価格の高騰など、厳しいマクロ環境が続く中でも、海外市場には製品軸・エリア軸の両面で成長余地が残されており、国内市場においても雇用者所得の改善や株高を背景に、消費者マインドは回復傾向にあります。

こうした事業環境を踏まえ、2026年7月期は「継承、進化、未来に挑戦」を新たなスローガンとして掲げ、以下の4つの重点課題に経営資源を集中投下し、具体的な成果の創出を目指します。

- ① 海外事業へ重点的に経営リソースを投入する
- ② 全ての部門で付加価値の生産効率を向上させ、適正価値を適正価格で顧客に届ける
- ③ 世界市民の一員として、サステナビリティの取組みを加速する
- ④ 社員エンゲージメントを向上させる

当社グループは、社員一人ひとりの力を結集し、組織としての総合力を高めることで、次なる成長ステージへと歩みを進めてまいります。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び同業他社との比較可能性を考慮し、日本基準で連結財務諸表を作成しております。なお、IFRS(国際財務報告基準)の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年7月31日)	当連結会計年度 (2025年7月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	958,540	629,593
受取手形	63,465	58,007
売掛金	475,016	665,396
商品及び製品	980,211	957,550
仕掛品	313,662	378,243
原材料及び貯蔵品	690,878	785,218
未収還付法人税等	62	142
その他	121,966	113,771
貸倒引当金	△426	△575
流動資産合計	3,603,377	3,587,347
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,301,139	1,301,239
減価償却累計額	△447,734	△487,925
建物及び構築物(純額)	853,404	813,313
機械装置及び運搬具	139,105	139,608
減価償却累計額	△88,611	△93,563
機械装置及び運搬具(純額)	50,494	46,044
土地	331,094	331,094
その他	282,987	274,898
減価償却累計額	△248,833	△256,514
その他(純額)	34,154	18,383
有形固定資産合計	1,269,148	1,208,836
無形固定資産	200,983	163,451
投資その他の資産		
投資有価証券	456	534
長期貸付金	5,505	4,322
繰延税金資産	70	131
その他	135,164	91,433
貸倒引当金	△449	△466
投資その他の資産合計	140,747	95,954
固定資産合計	1,610,879	1,468,242
繰延資産		
社債発行費	3,880	2,399
繰延資産合計	3,880	2,399
資産合計	5,218,136	5,057,989

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年7月31日)	当連結会計年度 (2025年7月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	130,870	149,840
短期借入金	670,000	849,624
1年内償還予定の社債	54,000	54,000
1年内返済予定の長期借入金	589,704	581,553
未払法人税等	9,253	9,707
その他	92,106	103,427
流動負債合計	1,545,934	1,748,153
固定負債		
社債	95,000	41,000
長期借入金	1,782,528	1,460,574
繰延税金負債	66	93
その他	3,995	1,306
固定負債合計	1,881,591	1,502,973
負債合計	3,427,526	3,251,127
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	712,158	713,258
資本剰余金	805,825	806,925
利益剰余金	295,184	311,326
自己株式	△20,378	△20,378
株主資本合計	1,792,790	1,811,131
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	152	204
為替換算調整勘定	△2,332	△4,533
その他の包括利益累計額合計	△2,179	△4,329
非支配株主持分	—	58
純資産合計	1,790,610	1,806,861
負債純資産合計	5,218,136	5,057,989

## (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

## 連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年8月1日 至 2024年7月31日)	当連結会計年度 (自 2024年8月1日 至 2025年7月31日)
売上高	3,413,982	3,757,259
売上原価	2,273,638	2,570,532
売上総利益	1,140,343	1,186,727
販売費及び一般管理費	1,156,821	1,131,275
営業利益又は営業損失(△)	△16,477	55,452
営業外収益		
受取利息	1,060	1,387
受取配当金	15	20
為替差益	28,795	—
受取賃貸料	6,207	6,207
補助金収入	4,321	2,866
作業くず売却益	—	2,476
その他	1,722	1,664
営業外収益合計	42,122	14,621
営業外費用		
支払利息	29,059	37,580
コミットメントフィー	233	—
為替差損	—	5,133
貸倒引当金繰入額	△12	△0
棚卸資産評価損	214	—
その他	2,582	3,468
営業外費用合計	32,077	46,182
経常利益又は経常損失(△)	△6,432	23,891
特別利益		
新株予約権戻入益	35,575	—
固定資産売却益	58	790
受取保険金	—	3,251
特別利益合計	35,633	4,042
特別損失		
盗難損失	—	2,946
固定資産除売却損	0	4,118
特別損失合計	0	7,065
税金等調整前当期純利益	29,201	20,868
法人税、住民税及び事業税	3,757	3,469
法人税等調整額	△2,946	△62
法人税等合計	810	3,406
当期純利益	28,391	17,462
非支配株主に帰属する当期純損失(△)	—	△4,631
親会社株主に帰属する当期純利益	28,391	22,093

## 連結包括利益計算書

	前連結会計年度 (自 2023年8月1日 至 2024年7月31日)	当連結会計年度 (自 2024年8月1日 至 2025年7月31日)
当期純利益	28,391	17,462
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△65	51
為替換算調整勘定	△414	△2,200
その他の包括利益合計	△480	△2,149
包括利益	27,911	15,313
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	27,911	20,048
非支配株主に係る包括利益	—	△4,735

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年8月1日 至 2024年7月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	710,508	804,175	279,503	△20,378	1,773,809
当期変動額					
新株の発行	1,650	1,650			3,300
剰余金の配当			△12,710		△12,710
親会社株主に帰属する当期純利益			28,391		28,391
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	1,650	1,650	15,681	—	18,981
当期末残高	712,158	805,825	295,184	△20,378	1,792,790

	その他の包括利益累計額			新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	その他の 包括利益 累計額合計			
当期首残高	218	△1,917	△1,699	35,575	—	1,807,684
当期変動額						
新株の発行						3,300
剰余金の配当						△12,710
親会社株主に帰属する当期純利益						28,391
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△65	△414	△480	△35,575	—	△36,055
当期変動額合計	△65	△414	△480	△35,575	—	△17,074
当期末残高	152	△2,332	△2,179	—	—	1,790,610

当連結会計年度(自 2024年8月1日 至 2025年7月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	712,158	805,825	295,184	△20,378	1,792,790
当期変動額					
新株の発行	1,100	1,100			2,200
剰余金の配当			△5,952		△5,952
親会社株主に帰属する当期純利益			22,093		22,093
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	1,100	1,100	16,141	—	18,341
当期末残高	713,258	806,925	311,326	△20,378	1,811,131

	その他の包括利益累計額			新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	その他の 包括利益 累計額合計			
当期首残高	152	△2,332	△2,179	—	—	1,790,610
当期変動額						
新株の発行						2,200
剰余金の配当						△5,952
親会社株主に帰属する当期純利益						22,093
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	51	△2,200	△2,149	—	58	△2,090
当期変動額合計	51	△2,200	△2,149	—	58	16,251
当期末残高	204	△4,533	△4,329	—	58	1,806,861

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年8月1日 至 2024年7月31日)	当連結会計年度 (自 2024年8月1日 至 2025年7月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	29,201	20,868
減価償却費	114,331	115,327
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△31,896	167
受取利息及び受取配当金	△1,075	△1,407
支払利息	29,059	37,580
為替差損益 (△は益)	△22,646	1,956
固定資産除売却損益 (△は益)	△58	3,327
受取保険金	—	△3,251
盗難損失	—	2,946
売上債権の増減額 (△は増加)	△36,799	△184,938
棚卸資産の増減額 (△は増加)	319,509	△139,904
仕入債務の増減額 (△は減少)	47,855	18,969
未払又は未収消費税等の増減額	34,364	19,275
その他	30,009	18,526
小計	511,854	△90,555
利息及び配当金の受取額	1,075	1,407
利息の支払額	△26,519	△36,590
保険金の受取額	—	3,251
法人税等の支払額	△3,318	△3,387
法人税等の還付額	23	62
営業活動によるキャッシュ・フロー	483,116	△125,812
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△12,154	△10,311
有形固定資産の売却による収入	58	790
無形固定資産の取得による支出	△23,544	△8,124
敷金及び保証金の回収による収入	—	25,241
貸付けによる支出	△3,000	△2,210
定期預金の増減額 (△は増加)	△37,130	△31,300
その他	3,196	4,883
投資活動によるキャッシュ・フロー	△72,574	△21,030
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	140,000	179,624
長期借入れによる収入	350,000	221,850
長期借入金の返済による支出	△529,092	△551,954
社債の償還による支出	△54,000	△54,000
株式の発行による収入	3,300	2,200
非支配株主からの払込みによる収入	—	4,693
配当金の支払額	△12,784	△5,935
その他	△2,064	△4,954
財務活動によるキャッシュ・フロー	△104,641	△208,477
現金及び現金同等物に係る換算差額	18,639	△4,875
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	324,540	△360,196
現金及び現金同等物の期首残高	584,844	909,385
現金及び現金同等物の期末残高	909,385	549,188

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループの事業セグメントは、ジュエリー事業のみの単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(1株当たり情報)

(単位：円)

	前連結会計年度 (自 2023年8月1日 至 2024年7月31日)	当連結会計年度 (自 2024年8月1日 至 2025年7月31日)
1株当たり純資産額	105.29	105.99
1株当たり当期純利益	1.68	1.30
潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	1.67	—

(注) 1. 当連結会計年度末現在、潜在株式は存在しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定は行っておりません。

2. 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2023年8月1日 至 2024年7月31日)	当連結会計年度 (自 2024年8月1日 至 2025年7月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	28,391	22,093
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	28,391	22,093
普通株式の期中平均株式数(株)	16,949,050	17,043,916
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(株)	38,384	—
(うち新株予約権(株))	38,384	—
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	—	—

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

第1四半期連結会計期間より、Crossfor(Thailand)Co.,Ltd.を新たに設立し、また、第2四半期連結会計期間より、CROSSFOR INDIA PRIVATE LIMITEDを新たに設立したため、連結の範囲に含めております。